

大崎・栗原医療圏

大崎市民病院

大崎市古川穂波

マッチング募集定員 **19人**



院長
今泉 秀樹

院長から皆さんへ
当院は東北の基幹病院で、高度急性期、急性期、専門的医療を担っています。地域の回復期を担う病院との連携も密です。広い視野をもって医師として成長ができます。

【恵まれた環境】

- ・優しく実力ある豊富な指導医
 - ・明るくやさしい病院スタッフ
 - ・高度で高性能な医療機器
 - ・近代医療に対応する建屋
 - ・多種多彩で豊富な症例
 - ・多くの同級生と同門の医師
 - ・静かで交通的に仙台にも東京にも近い生活環境
 - ・四季折々の美味しい食生活を満喫
 - ・優しく暖かい地域の人たち
- このような環境で自分を磨いてみませんか？

病院の概要

(令和5年4月1日現在)

開設者	大崎市長 伊藤 康志
病床数	500床 (一般494床 (うち救急30床)、感染症6床)
診療科目 (常勤医師数)	呼吸器内科 (7)、腎臓内分分泌内科 (6)、糖尿病代謝内科 (6)、リウマチ科 (3)、脳神経内科 (5)、血液内科 (3)、腫瘍内科 (7)、消化器内科 (8)、胆膵内科 (1)、循環器内科 (9)、小児科 (10)、皮膚科 (2)、精神科 (1)、リハビリテーション科 (2)、外科 (16)、心臓血管外科 (3)、脳神経外科 (4)、呼吸器外科 (4)、泌尿器科 (5)、整形外科 (8)、産科・婦人科 (10)、耳鼻咽喉科 (4)、眼科 (4)、麻酔科 (9)、形成外科 (2)、歯科口腔外科 (4)、放射線診断科 (4)、放射線治療科 (2)、臨床検査科 (1)、病理診断科 (2)、救急診療科 (5)、総合診療 (2) 計159人
指導医数	59人
一日平均入院患者数	400人 (令和4年度)
一日平均外来患者数	1,118人 (令和4年度)
年間救急搬送患者数	5,805人 (令和4年度)
アクセス	JR古川駅 (JR仙台駅より新幹線下り線各駅停車で次の停車駅、所要時間約15分)、ミヤコーバス (色麻線にて大崎市民病院下車、所要時間約15分)、シャトルバス (駅南経由・七日町経由にて大崎市民病院下車、所要時間約10~15分)



病院の特徴

◆特徴

当院は地域における基幹的総合病院であり、診療科は多岐にわたり扱う疾患の偏りがなく、いずれの科も高度専門治療を要する多様な疾患まで対応しています。また、三次救命救急センターを擁する急性期病院として、他の病院と連携しながら宮城県北の医療を中心的に担っています。最新の設備もさることながら、様々な指定や施設認定を取得しており、臨床研修では十分に経験を積むことができます。豊富な症例に接する中で、様々な疾患や手技等に接する機会が多く、その経験が医師としての基礎と成り得ます。現在、初期研修医 (1~2年目) は38名、専攻医 (3年目以降) も59名在籍しており、臨床研修は指導医のもと、先輩研修医と共同で診療に当たるシステム、いわゆる屋根瓦方式を採用していることが、当院での研修をより良いものにしておりと自負しています。



◆指定状況

救急告示病院 (救命救急センター)、災害拠点病院、脳死に係る臓器提供病院、第二種感染症指定医療機関、臨床研修指定病院、第一種助産施設指定、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター

◆主な学会認定

日本内科学会、日本循環器学会、日本消化器病学会、日本呼吸器学会、日本外科学会、日本消化器外科学会、日本産科婦人科学会、日本救急医学会、日本集中治療医学会、日本麻酔科学会 ほか

◆女性医師への支援制度

院内保育所、育児休暇制度、時短勤務 ほか

研修の概要

◆特徴

初期研修に必要な知識・手技を確実に身につけながらプライマリケアを学ぶことを目的に、何より優れた医師を目指す皆さんの大切な2年間を、有意義で充実した研修になることを第一に考えたプログラムです。専門医制度を見すえ、選択期間を長く設定した柔軟なローテートになっています。



◆年間スケジュール (2023年度予定)

【臨床研修プログラム】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	内科科 (26W)						救命急 (12W)			麻酔科 (6W)		外科科 (6W)
2年目	小児科 (4W)	産科・婦人科 (4W)	地域医療 (8W)		精神科 (4W)		選考考択 (32W)					

●協力型病院

精神科：東北大学病院・国見台病院・古川グリーンヒルズ

●協力施設

地域医療：大崎市民病院岩出山分院、大崎市民病院鹿島台分院、大崎市民病院鳴子温泉分院、大崎市民病院田尻診療所、
涌谷町町民医療福祉センター

精神科：旭山病院

◆研修医数 (R5.4.1現在) 1年次 19人 (男性13人、女性6人) 2年次 19人 (男性16人、女性3人)

◆研修修了後の進路 当院専門研修、東北大学病院、東北大学大学院 他

処遇

身分	会計年度任用職員
給与	1年次 月額概算350,000円 2年次 月額概算395,000円 ※諸手当別途支給
賞与	1年次 年額 497,000円 2年次 年額 1,185,000円
日夜勤 (救急外来)	日勤 (8:30~17:15 救急外来勤務) 夜勤 (16:45~翌9:15 うち救急外来勤務17:15~翌8:30) 日夜勤合わせて月4回程度
保険	健康保険、厚生年金、労災保険、医師賠償責任保険 (病院加入あり・個人加入任意)
宿舎	官舎及び指定アパート有 (65,000円/月まで病院負担。一部個人負担あり)
その他	UpToDate、Medical*Online、医中誌Web閲覧可能、院内保育所「あいあい」(24時間対応)あり

募集要項

募集定員	19人
応募資格	第118回 (2024年実施) 医師国家試験受験予定者で、医師臨床研修マッチングに参加する者
選考方法	面接、小論文
申込期間	2023年7月~8月 ※詳細はホームページ参照
試験日	1回目：8月上旬 2回目：8月中旬 3回目：8月下旬 4回目・5回目：9月上旬 ※詳細は当院ホームページ参照
病院見学	随時 ※ご都合により調整いたします。
連絡先	〒989-6183 宮城県大崎市古川穂波3-8-1 アカデミックセンター 臨床教育学術管理室 教育研修担当 (担当：佐々木、伊東) 電話：0229-23-3311 (内線3305、3306) FAX：0229-23-5380 E-mail：kensyu-och@h-osaki.jp URL：https://www.h-osaki.jp/recruit/resident/



大崎・栗原医療圏

栗原市立栗原中央病院

栗原市築館宮野中央

マッチング募集定員6人



院長
中鉢 誠司

当院は栗原市の基幹病院として、急性期・回復期および結核医療を行っています。急性期医療に関しては救急車受け入れ数および新規入院患者数は年々増加しており、少ない医師数ながら皆やる気十分で頑張っており、多くの事を研修できると同時に即戦力として活躍できます。また県内唯一の結核病棟が開設となり、結核医療に関しても学べると思います。初期研修終了後の専門医取得のために多くの基幹施設の連携病院となっており、専攻医の先生には週1回の研修日を設けています。地域医療に関心を持っている方、是非当院で研修してみませんか？

病院の概要

(令和5年4月1日現在)

開設者	栗原市長 佐藤 智
病床数	313床（一般269床、療養15床、結核28床、感染1床）
診療科目 (常勤医師数)	内科（呼吸器内科・消化器内科）（16）、循環器内科（5）、脳神経内科（0）、外科（6）、整形外科（3）、産婦人科（0）、眼科（0）、耳鼻咽喉科（0）、小児科（1）、皮膚科（0）、麻酔科（1）、精神科（0）、泌尿器科（0）、放射線科（2）、リハビリテーション科（0）、病理診断科（0） 計34人
指導医数	26人
一日平均入院患者数	190.0人（令和4年度）
一日平均外来患者数	451.6人（令和4年度）
年間救急搬送患者数	2,588人（令和4年度）
アクセス	東北新幹線 くりこま高原駅から車で9分 東北自動車道 築館ICから車で10分

病院の特徴

◆特徴

常勤医師は34名ですが、東北大学病院等より多数の専門医による診療支援を頂いております。栗原市内の各医療機関等との病連携・病診連携を図り、地域の拠点病院として機能を発揮しています。

高度な医療機器を備え、充実した病院設備を生かすとともに入院診療を基本とし、一般的な診療はもちろん専門医による診療、専門外来を設置しております。リハビリテーション施設を拡充し、高齢者社会に対応するための医療も行っております。



◆指定状況

救急指定病院、災害拠点病院、保険医療機関、労災保険指定医療機関、生活保護指定医療機関、自立支援医療機関(更生医療)、自立支援医療機関(精神通院医療)、生活習慣病予防検診指定医療機関、宮城DMAT指定病院指定、第二種感染症指定医療機関

◆主な学会認定

基幹型臨床研修病院、協力型臨床研修病院（東北大学病院）、日本消化器病学会専門医制度関連施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本肝臓学会専門医制度認定施設、日本循環器学会認定循環器専門医研修施設、日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設、日本超音波医学会超音波専門医研修施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本麻酔科学会麻酔科認定病院、日本病理学会研修登録施設、日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設、マンモグラフィ検診施設画像認定、日本病院総合診療医学会認定施設、日本消化器内視鏡学会指導連携施設

◆女性医師への支援制度

院内保育所完備（月～土曜日7：30～18：30※一時保育・延長保育・休日及び終夜保育あり）その他、産前休暇（産前8週間）、産後休暇（産後8週間）、特別休暇の保育時間、子どもの看護休暇などの取得が可能

研修の概要

◆特徴

当院は、プライマリ・ケアから二次救急まで一般臨床医学を学べる病院としてふさわしい環境を整備しました。

内科分野においては、専門診療科も標榜しており、各専門の指導医師が揃っている中で、ローテートしながら内科を研修します。消化器内視鏡検査の基本技術取得と肝臓病・糖尿病・循環器・呼吸器疾患などの臨床知識の習得が可能です。また、外科分野においては、外科疾患の病態を理解し、術前術後の管理及び助手又は術者としての手術手技の基本研修などが可能です。必修科目の内科、外科は当院で行い、小児科は協力病院で幅広い症例に対応します。地域医療は訪問診療と一般外来診療を組み合わせて選択することが可能です。自由選択期間は2年間で55週あり、必修科目での不足を補うとともに、研修医のニーズに合わせた科目の選択とします。



どの分野も研修医の自主性と積極性を重視しながら、指導医が懇切丁寧な指導を行います。少人数での研修のため豊富な症例経験が可能で、特に循環器・消化器疾患を中心とした診断治療は充実した研修ができます。また、臨床研修医のための部屋は、ゆったり寛げる空間で学習と休息ができるようになっております。

◆年間スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科科科科					小児科	外科	自由選択	救急	自由選択		
2年次	自由選択	産婦人科	精神科	自由選択		地域医療	自由選択					

●協力型病院（科目）

国立病院機構仙台医療センター（救急）、東北公済病院（産婦人科）、岩手県立磐井病院（産婦人科）、国見台病院（精神科）、岩手県立南光病院（精神科）、国立病院機構岩手病院（地域医療）、大崎市民病院（産婦人科・小児科・麻酔科）、東北大学病院（全診療科）

●協力施設

若柳病院（地域医療）、栗駒病院（地域医療）、令和クリニック（地域医療）、大崎保健所栗原支所（地域保健）、やまと在宅診療所栗原（地域医療）

◆研修医数（R5.4.1現在） 1年次 4人（男性4人、女性0人） 2年次 4人（男性4人、女性0人）

処遇

身分	会計年度任用職員
給与	1年次 年額（税込）約620万円 2年次 年額（税込）750万円 ※年額は賞与含む。また時間外勤務手当、宿日直手当等の実績支給額は含まない。
賞与	年2回（6月・12月支給）
当直	月1～4回程度 当直手当 1年次 19,000円/回（ただし半副直は4,800円/回） 2年次30,000円/回
保険	健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険（採用後6か月以降は退職手当組合に移行） 医師賠償責任保険【病院加入あり・個人加入任意】
宿舎	有（病院近隣アパート借上げ、一部負担有り）
その他	院内保育所（24時間or7：30～18：30）あり、休日・夜間保育、延長保育、一時預かり有り

募集要項

募集定員	6人
応募資格	第118回（令和6年実施）医師国家試験受験予定者
選考方法	書類審査、小論文、面接
申込期間	令和5年7月3日から令和5年8月31日まで
試験日	令和5年8月1日～令和5年9月8日までのうち平日の4日程度（詳細は当院HPをご参照ください）
病院見学	随時（当院HP臨床研修医募集ページよりお申込みください）
連絡先	〒987-2205 宮城県栗原市築館宮野中央三丁目1番地1 栗原市立栗原中央病院 事務局総務課（内線2219） TEL：0228-21-5330 FAX：0228-21-5350 e-mail：k-kenshu@kam.or.jp URL：http://www.kurihara-central-hp.jp/

